

大分類	中分類	施設数	面積(m <sup>2</sup> )
1 市民文化施設	(1) 集会施設	18	6,518
	(2) 文化施設	10	16,028
2 社会教育施設	(1) 図書館	2	1,927
	(2) 博物館等	6	6,746
3 産業施設	(1) 産業施設	3	2,638
4 学校教育施設	(1) 学校	12	90,490
	(2) その他教育施設	2	2,006
5 スポーツ・レクリエーション施設	(1) スポーツ施設	23	29,914
	(2) レクリエーション施設	2	257
	(3) 保養施設	2	2,379
6 子育て支援施設	(1) 幼稚園・保育所・認定こども園	22	17,540
	(2) 幼児・児童施設	12	2,154
7 保健・福祉施設	(1) 高齢福祉施設	9	7,571
	(2) 保健施設	1	1,365
	(3) その他社会福祉施設	1	587
8 行政施設	(1) 庁舎等	2	10,189
	(2) 消防施設	21	2,239
9 市営住宅	(1) 市営住宅	7	30,021
10 公園	(1) 公園	2	767
11 その他	(1) その他	20	5,902
合計		177	237,238

借用施設

6 子育て支援施設	(2) 幼児・児童施設	1	283
7 保健・福祉施設	(1) 高齢福祉施設	2	1,359
合計		3	1,642

◆今後の取組みについて (第4章)

- ◇本計画の実施は、事前に地域や関係団体等との十分な協議のうえ進める。
- ◇方向性をあり方検討とした施設について協議を進め、建物延面積の縮減に努める。
- ◇施設の長寿命化を推進し、更新時期の延伸を図る。
- ◇施設の維持管理コストの削減を図る。
- ◇本計画の進捗管理を行い、必要に応じて個別施設計画を策定する。

将来にわたり持続可能な公共サービスの提供を目指します。

子ども世代・孫世代のために、今何ができるか

本計画の最終年度である令和27年度(2045)に現役として社会を支えるのは、今の子どもたちや、その次の世代の子どもたちです。財政がより厳しくなることが予想されるなか、将来にわたって持続可能な公共サービスを提供し続けていくためには、公共施設の適正配置とあり方の見直しが大変重要です。より良い砺波市を市民と一体となって創っていくため、ご理解とご協力をお願いいたします。



砺波市公共施設再編計画 概要版

～公共施設再編の取組み～

令和2年3月

砺波市では、将来にわたって持続可能な公共サービスの提供を目指し、「砺波市公共施設再編計画」を策定しました。この計画は、平成28年策定の「砺波市公共施設等総合管理計画」の目標を達成するための実行計画であり、その背景、概要及び必要性について解説します。また、計画における個別施設ごとの方向性の一覧を掲載します。

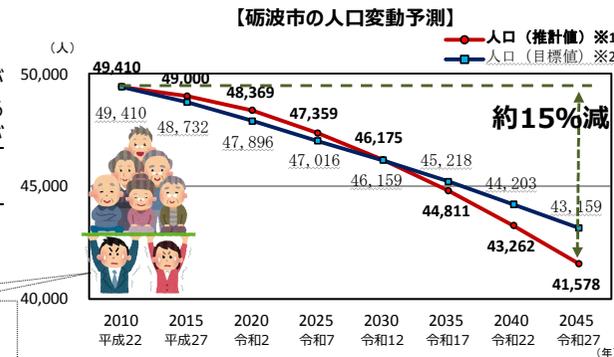
◆策定の背景 (第1章-1)

(1)人口動向

我が国は、今後さらに人口減少と少子高齢化が進行し、本市においては、平成27年(2015)から令和27年(2045)までに、総人口の約15%が減少すると想定されています。人口減少により、**公共施設ニーズの変化や、税収の減少が予想されます。**

※1 推計値：国立社会保障・人口問題研究所(H30.3.30公表)  
 ※2 目標値：砺波市人口ビジョン(H27.10策定)

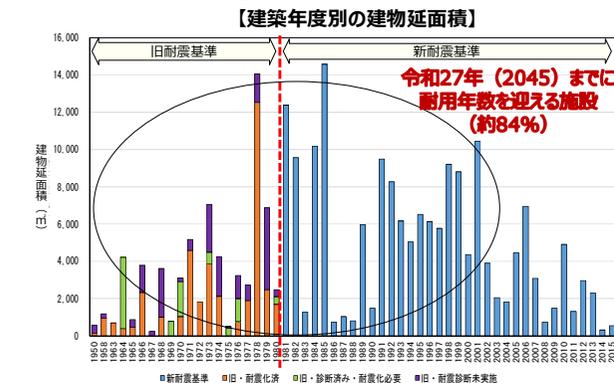
令和27年(2045)には、日本の総人口の3人に1人以上が高齢者です。



(2)公共施設の老朽化の進行

今後、公共施設の老朽化も進行します。本市の公共施設のうち、令和27年(2045)までに耐用年数を迎える施設は、全体の約84%であり、**大規模改修又は建替えによる更新が必要となります。**

また、昭和56年(1981)の建築基準法改正以前に建てられ、耐震化工事を行っていない施設については、現行の耐震基準に満たない可能性があります。



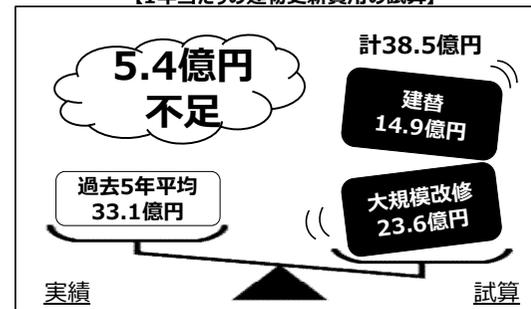
(3)財政状況

近年の砺波市における財政状況をベースとしたシミュレーションによると、公共施設等を耐用年数到来時に**同規模で更新し続けた場合**、実績と比較して、1年当たり**5.4億円が不足する**という試算結果となります。



財源不足によって適切なタイミングでの公共施設の改修や更新ができず、維持管理費用の増加も招きます。

【1年当たりの建物更新費用の試算】



人口減少による税収の減少や、社会保障費の増加などにより、現状の公共施設を、そのまま維持・更新することは難しい。

将来の社会を見据え、公共施設の建物延面積を縮減する取組み(=公共施設の再編)を行います。

これまでの経過、計画の目的と位置付け(第1章-2、-3)



【砺波市公共施設等総合管理計画(上位計画)の概要】

- 計画期間 平成28年度(2016) ~ 令和27年度(2045)
- 面積割合の高い分類(上位3分類)
  - ・学校教育施設(37.7%)
  - ・スポーツ・レクリエーション施設(13.9%)
  - ・市営住宅(13.1%)

● 縮減目標

平成26年度(2014)末時点 建物総延面積 243,397㎡

削減目標 413,000㎡ (増減率20%)

◆ 計画の基本方針(第2章-1)

<b>総量の縮減</b> 建物の譲渡、転用及び除却の推進	<b>機能の統合・複合</b> 機能の集約による維持管理費の縮減	<b>運営の適正化</b> 運営の改善による維持管理費の縮減
---------------------------------	-------------------------------------	-----------------------------------

【砺波市公共施設再編計画(下位計画)の概要】

- ◆ 計画期間 令和2年度(2020) ~ 令和27年度(2045)
- ◆ 対象施設 177施設 237,238㎡ 及び 借用施設3施設 1,642㎡ (平成30年度(2018)末時点)

◆ 施設の評価方法(第2章-2)



◆ 個別施設ごとの方向性(第3章)

建物の方向性	実施時期					
	短期(令和2~7年度)	短中期(令和2~17年度)	中期(令和8~17年度)	中長期(令和8~17年度)	長期(令和18~27年度)	時期未定
<b>譲渡</b> 地域、民間等へ、有償又は無償で譲渡する。 ① <b>27施設 8,516㎡</b>	旧若林公民館、砺波市林ふれあい会館、砺波市農村環境改善湯山サブセンター、砺波市生きがいセンター庄川高砂会館、庄川民芸館収蔵館、砺波市閑乗寺夢木香村、砺波市立高波幼稚園、砺波市立梅檀野幼稚園、旧太田駐在所、旧庄東小学校原野分校、旧フルーツ村休憩施設、中之島公民館横住宅、旧砺波市生きがいセンター庄川高砂会館 <b>13施設 5,053㎡</b>	砺波市立雄神保育所、砺波市立種田保育所、砺波市立東山見児童館 <b>3施設 1,085㎡</b>	砺波市立南般若公会堂(砺波市立南般若公民館)、砺波市柳瀬農村婦人の家(砺波市立柳瀬公民館)、砺波市梅檀山農村集落センター(砺波市立梅檀山公民館)、砺波市雄神集会所(砺波市立雄神公民館)、砺波市種田コミュニティセンター(砺波市立種田公民館)、砺波市立鷹栖公民館 <b>11施設 2,378㎡</b>	<b>【縮減面積について】</b> ① ② 平成26年度末から平成30年度末までに、施設の統合や廃止等により、建物総延面積のうち <b>6,159㎡</b> を既に縮減しており、本計画において、さらに <b>16,453㎡</b> (譲渡及び廃止)を縮減すると算定しています。新規建設中の建物による増加分を考慮すると、計画終了までに <b>19,269㎡</b> を縮減することとなります。 <b>①+② 合計 16,453㎡</b> 縮減済の面積(H26~H30年度末) - 6,159㎡ 本計画の縮減面積(R2~R27年度末) - 16,453㎡ 建設中の建物(砺波図書館)の延面積 + 3,343㎡ 本計画終了時の総縮減面積 - 19,269㎡		-
<b>廃止・一部廃止</b> 除却を含む。 ② <b>13施設 7,937㎡</b>	砺波市立砺波図書館、旧太田診療所 <b>2施設 1,635㎡</b>	松村外次郎記念庄川美術館、庄川水資料館、砺波市庄川勤労者体育センター、砺波市民総合運動場[スタンド管理室ほか](一部)、砺波市B&G海洋センターマリナー[大型艇庫ほか](一部)、庄川河川敷公園バドミントンコートハウス、砺波市庄川子育て支援センター、砺波市立出町児童センター、砺波市立青島児童館、庄東センター(借用施設) <b>9施設 4,544㎡</b>	砺波市柳瀬体育館、旧砺波市埋蔵文化財センター[旧砺波市学校給食センター] <b>2施設 1,758㎡</b>	<b>【継続する施設について】</b> ③ 譲渡・廃止(一部廃止)・あり方検討のほかに、 <b>継続とした建物が94施設(107,708㎡)あります</b> 。継続には、現状維持、建替え、転用などが含まれます。なお、継続とした場合でも、大規模改修等が必要となった時点で、その建物のあり方を検討します。 <b>【小・中学校について】</b> ④ 建物総延面積のうち、全体の約4割を占める小・中学校については、「 <b>子どもの発達を保障する環境を整える</b> 」という観点から <b>施設の適正配置を図る必要がある</b> ため、時期未定のあり方検討とし、本計画とは別に検討を行います。		-
<b>あり方検討</b> 今後の方針を見定めるにあたり、あり方を検討する。 <b>43施設 113,077㎡</b>	砺波市立中野幼稚園、砺波市南部デイサービスセンター、砺波市庄東デイサービスセンター、 <b>3施設 2,151㎡</b>	砺波市立東山見公民館、砺波市立青島公民館、砺波市B&G海洋センター[プール]、砺波市立青島保育所、砺波市立雄神児童館、砺波市福祉センター-麦秋苑、砺波市社会福祉会館 出町生きがいセンター(借用施設) <b>7施設 4,041㎡</b>	かいのよ苑、道の駅砺波[事務所]、野外児童センター(借用施設) <b>2施設 895㎡</b>	砺波市庄川農村環境改善センター、砺波市埋蔵文化財センター、庄川ウッドプラザ、夢の平スキーセンター、夢の平コスモス荘 <b>5施設 3,691㎡</b>	砺波市庄川生涯学習センター、砺波市立庄川図書館、庄川ふれあいプラザ、砺波市太田体育館、砺波市若林体育館、砺波市高波体育館、砺波市高道体育館、砺波市油田体育館、砺波市梅檀野体育館、砺波市B&G海洋センター[体育館]、砺波市梅檀山体育館、砺波市雄神体育館、砺波市庄川親雪体育館、庄川水記念公園[舟戸公園ゲートと展望台ほか] <b>14施設 11,809㎡</b>	<b>12施設 90,490㎡</b> ④ 小学校(8校) 中学校(4校)
小計	短期 計18施設 8,839㎡	短中期 計19施設 9,670㎡	中期 計15施設 5,031㎡	中長期 計5施設 3,691㎡	長期 計14施設 11,809㎡	未定 計12施設 90,490㎡
継続	③ 継続 94施設 107,708㎡					
総計	総計 177施設 237,238㎡					